



参政党
DO IT YOURSELF !!

DIYタイムズ

vol. 04
2022/08/01

～みんなで政党を作ろう～



参政党は、とまらない！



＼2022夏、国政政党に／

7月10日投開票の参院選で、参政党は1議席を獲得しました。目標には届きませんでしたが、比例代表で176万8385票（得票率：3.33%）、選挙区で計201万8214票（同：3.8%）を得、得票率2%以上という公職選挙法上の政党要件を満たして、国政進出を果たしました。全国各地で多くの方々にご支援、ご参加を頂いた結果であり、誠にありがとうございました。当選したのは、比例代表で最も個人名票の多かった神谷宗幣・事務局長です。神谷氏は記者会見で、「全45選挙区に支部ができ、全てに候補者を立てられたことが大きかった」

と選挙戦を振り返り、「政府のコロナ対策など、国民が納得できていない政策について『なぜこのような政策をとるのか』ということを国会で追及していく。(1議席でもできる)質問主意書などでその理由やデータを開示するきっかけをつくりたい」と述べました。今後は代表に松田学氏が就き、神谷氏は副代表も兼務します。来春の統一地方選挙に向け、候補者を募って研修を行うとともに、約9万4000人となった党員・サポーターの地方組織作りを進めます。国政と地方、両面で国民が政治に参加できる場所を作るべく、党勢をさらに拡大していきます。

◎参議院選挙2022 比例代表 都道府県別得票数(得票率) 1,768,385 (3.33%) ◇政党名得票: 1,370,215 ◇個人名得票: 398,170

北海道	68,632 (3.0%)	山形	12,057 (2.3%)	埼玉	96,195 (3.2%)	長野	30,924 (3.2%)	岐阜	29,297 (3.4%)	京都	34,982 (3.4%)	鳥取	7,787 (3.5%)	徳島	11,181 (4.1%)	佐賀	12,348 (3.7%)	鹿児島	23,933 (3.8%)
青森	11,585 (2.3%)	福島	18,953 (2.4%)	千葉	82,774 (3.2%)	山梨	12,758 (3.4%)	静岡	56,134 (3.6%)	大阪	116,189 (3.1%)	島根	9,007 (2.9%)	香川	12,038 (3.1%)	長崎	18,487 (3.6%)	沖縄	25,666 (4.6%)
岩手	16,633 (3.0%)	茨城	32,736 (3.0%)	東京	212,132 (3.4%)	富山	14,597 (3.4%)	愛知	111,240 (3.6%)	兵庫	83,342 (3.6%)	岡山	26,561 (3.7%)	愛媛	18,097 (3.4%)	熊本	30,080 (4.4%)		
宮城	28,307 (3.1%)	栃木	22,226 (3.0%)	神奈川	133,704 (3.3%)	石川	18,454 (4.4%)	三重	28,181 (3.7%)	奈良	22,478 (3.7%)	広島	39,163 (3.7%)	高知	9,860 (3.7%)	大分	14,997 (3.1%)		
秋田	9,443 (2.2%)	群馬	26,037 (3.5%)	新潟	26,054 (2.6%)	福井	13,673 (4.0%)	滋賀	19,937 (3.3%)	和歌山	13,657 (3.4%)	山口	16,477 (3.1%)	福岡	76,043 (3.8%)	宮崎	13,323 (3.2%)		



ホームページで参政党をチェック！

<https://www.sanseito.jp/>



参政党とは
3つの重点政策



参政党の政策



党員募集中！



メンバー



参政党の憲法に対する立場

参政党は「改憲」ではなく
「創憲」を主張しています。

そして、今後、「創憲」を提起していくに当たって、
その基本原則は、

- 1 国の守りの強化
- 2 国民の自由と権利の尊重
- 3 日本の国柄を反映した憲法



HPページはこちら▶



の3点であると考えています。

現行憲法も自民党の改憲案と言われているものも、これらの点で十分な内容とはなっていないと考えられます。

特に自民党案には、前記②と反する可能性のある内容（緊急事態条項）すら含まれており、次なる感染症パンデミックなどに際して国民の自由や人権が不当に抑圧されることに道を開くことになります。

従って、参政党としては、現在の自民党案をベースとして国会で議論されようとしている改憲には反対という立場をとっています。前記①～③の基本原則をきちんと反映した憲法の実現に向けて、一から憲法を創り直すという考え方で、国民的な議論を喚起することとしています。

参政党は、国民が政治に参加する仕組みづくりを党はとして国政進出を果たしました。こうした党としての立場から、私たちは、国会による改憲発議の前に、党員、そしてできるだけ多くの国民の参加によって、憲法をめぐる議論を進めることができます。

その中で、現行憲法の第9条2項が国の交戦権を否定していることをどう考えるか、また、「自衛隊を置く」という規定の新設も議論されている中で、そもそも国際法上の位置づけなどが警察と大差がないとされている自衛隊のままで日本の国家防衛が十分といえるのか等の論点についても、広く国民と共有する必要があると考えます。

こうした国民的な議論を通じて、國の守りの上で最も大切な「国民の決意」を促すことこそが、日本の安全保障の要諦であり、参政党としては、このような手順を経た上で、前記の基本原則を実現する憲法へと創りかえることを目指していきたいと考えています。

立候補者の公募開始しました！



今年から来年にかけて、全国の地方議員選挙に参政党から公認を得て立候補したいという方、参政党のHPの公募ページから申し込みをお願いします。

○候補者選考は、書類審査→地域支部との面談→本部の面談というプロセスを経て公認となります。https://www.sanseito.jp/recruitment/



参政党とは、「仲間内の利益を優先する既存の政党政治では、私たちの祖先が守ってきたかけがえのない日本がダメになってしまう」という危機感を持った有志が集まり、ゼロからつくった政治団体です。特定の支援団体も、資金源もありません。同じ思いをもった普通の国民が集まり、知恵やお金を出し合い、自分たちで党運営を行っています。

参政党の新型コロナ・ワクチン政策

参政党は、これまで、新型コロナ感染症対策が、ウイルス感染症に関する正しい科学的な知見に基づいてなされるべきことや、これに基づいて過剰な社会的規制を緩和し、一日も早い経済社会の正常化を図るべきことを提唱してまいりました。

特に現在では、デルタ株までの新型コロナウイルスが、世界的にみても重症化率が極めて低いオミクロン株へと変異を遂げており、日本政府も対策の抜本的なモードチェンジを早急に行う必要があると考えます。また、新型コロナウイルスに対する今般の「遺伝子型ワクチン」について、参政党は、そのリスクの科学的な評価に基づいて、現行の接種推進策を根本から見直すことにより、国民の健康や自由、権利を守るべきことを提唱してきました。こうした流れの上に立って、今般、新型コロナウイルス感染症をめぐる最近の様々な状況の変化も踏まえつつ、参政党として改めて、以下の政策を提案することといたしました。



HPページはこちら▶



1 マスク着用の自由化

これから夏に向けて、マスク着用はかえって健康を害するリスクがあり、学校や職場、公共機関などでマスク着用の懸念は停止し、国民の自由を尊重する。

2 指定分類の引下げ

新型コロナウイルス感染症についての感染症指定分類を、現在の2類（実質ベスト並みの1.5類相当）から、5類以下（季節性インフルエンザ並み）に引き下げる。

3 PCR検査の原則廃止と医療の正常化

健常者、無症状者へのPCR検査による感染症判定を原則として廃止する。従来の季節性インフルエンザと同様、症状のある人にのみ、医師が所要の検査を実施して診断することを原則とすることとし、医療を正常化するとともに、PCR検査の陽性判定をもって「感染者」として報告することを原則として禁止する。

4 行動制限の撤廃

緊急事態宣言、まん延防止等重点措置、自粛要請といった国民行動の抑制措置は行わず、経済社会活動を正常化する。海外からの渡航者の入国制限は撤廃する。

5 緊急事態条項に反対

感染症の流行に際して政府による非科学的な国民の行動制限やワクチンの接種強制などにつながらりかねない緊急事態条項を憲法に盛り込むことに反対する。

6 パンデミック条約に反対

ウイルス感染症対策としてWHOに対し、法的強制力のある各國への指示権限を与えようとする、いわゆる「パンデミック条約」については、各國の国家主権と民主主義を根底から否定して人間から自由を奪るものであり、これに断固として反対する。

7 ワクチン政策の是正と救済策

参政党は、新型コロナウイルスのワクチンを接種していない方々の自由や人権を守るとともに、現在深刻化しつつあるワクチン副反応被害者にも救済の具体的な方法を提供することを基本とする政党として、今後とも以下を推進していくこととする。

①ワクチンは各国民の自主的な判断に基づく任意接種によるものであることが前提であり、接種証明（ワクチンパスポート）の活用を含め、接種の事実上の強要につながる施策や行為等に反対し、政府や国民各界各層に理解を求めていく。

②特に、接種に伴うリスクとベネ핏に關して自ら判断できない子ども世代への接種には強く反対し、ワクチン接種の危険性から子どもを守る母親たちの運動なども党として積極的にサポートしていく。

③ワクチンによる副作用被害者を救済する方策を検討し、その具体的な仕組みを整備する。

④ワクチン非接種者に対する一切の差別やハラスメントにつながる行為に反対し、その防止策や相談体制などの仕組みを整備する。

⑤中長期的な後遺症も含め、ワクチン接種が身体に与える悪影響などのリスクについて、徹底的な情報開示と国民への周知を、政府や自治体、及び製薬会社等に強く要請する。

◎参議院選挙2022 選挙区得票数(得票率) 2,018,214 (3.80%)

北海道	大村小太郎	75,299 (3.2%)	長野	秋山良治	31,644 (3.3%)	鳥取	島根	前田敬孝	26,718 (5.1%)
青森	中条栄太郎	13,607 (2.6%)	山梨	渡辺知彦	20,291 (5.4%)	岡山	高野由里子	37,281 (5.2%)	
岩手	白鳥頼太	26,960 (4.8%)	富山	海老克昌	20,970 (4.8%)	広島	浅井千晴	52,969 (5.0%)	
宮城	ローレンス綾子	52,938 (5.8%)	石川	先沖仁志	21,567 (5.1%)	山口	大石健一	20,441 (3.9%)	
秋田	伊東万美子	10,329 (2.3%)	福井	砂畠まみ恵	26,042 (7.6%)	徳島	高知	荒牧国晴	28,195 (5.2%)
山形	黒木 明	11,481 (2.1%)	岐阜	広江めぐみ	49,350 (5.8%)	香川	小林直美	13,528 (3.5%)	
福島	逢山紗和子	23,027 (2.8%)	静岡	山本貴史	72,662 (4.6%)	愛媛	八木邦靖	27,912 (5.2%)	
茨城	菊池政也	48,582 (4.5%)	愛知	伊藤正哉	107,387 (3.5%)	福岡	野中しんすけ	72,263 (3.6%)	
栃木	大隈広郷	30,864 (4.2%)	三重	堀江珠恵	51,069 (6.8%)	佐賀	稲葉繼男	18,008 (5.4%)	
群馬	新倉哲郎	39,523 (5.3%)	滋賀	片岡 真	35,839 (5.9%)	長崎	尾方綾子	21,363 (4.1%)	
埼玉	坂上仁志	89,693 (3.0%)	京都	安達悠司	40,500 (3.9%)	熊本	高井千歳	78,101 (11.4%)	
千葉	椎名亮太	86,147 (3.4%)	大阪	油谷聖一郎	97,426 (2.6%)	大分	重松雄子	21,723 (4.4%)	
東京	河西泉緒	137,692 (2.2%)	兵庫	西村しのぶ	88,231 (3.8%)	宮崎	今村幸史	15,670 (3.8%)	
神奈川	藤田晃子	120,471 (2.9%)	奈良	中村麻美	28,919 (4.7%)	鹿児島	昇 拓真	47,479 (7.5%)	
新潟	遠藤弘樹	32,500 (3.2%)	和歌山	加藤充也	22,967 (5.8%)	沖縄	河野 祐史	22,585 (3.9%)	

◎参政党のポスターを掲示していただける方を募集しています。

ポスターを掲示していただける方は、参政党HP(参政党事務局)までお問い合わせください。



毎日更新！ YouTube
参政党【政党DIY】チャンネル



参政党とは、「仲間内の利益を優先する既存の政党政治では、私たちの祖先が守ってきたかけがえのない日本がダメになってしまう」という危機感を持った有志が集まり、ゼロからつくった政治団体です。特定の支援団体も、資金源もありません。同じ思いをもった普通の国民が集まり、知恵やお金を出し合い、自分たちで党運営を行っています。

＼国民が政治に参加する／



◎ 参政党は HP/SNS でさまざまな情報を発信しています



参政党 事務局 / 〒106-0041 東京都港区麻布台2-2-12 三貴ビル3F
お問い合わせ・ご連絡 / info@sanseito.jp